



市HP内掲載記事へ

年齢	R5.12月末(前月比)
0歳～14歳	1,246人(+1)
15歳～64歳	5,595人(-3)
65歳～	3,019人(-6)
合計	9,860人(-8)

大宮町の人口

おおみや トピックス



安全安心なまちづくり～京丹後市消防団大宮方面隊～ 令和6年京丹後市消防出初式

1月7日(日)午前9時30分から京都府丹後文化会館(峰山町杉谷)を会場に消防出初式がありました。式典終了後、ハローワーク峰山前から上近江橋まで市中行進が行われ、京丹後市消防団



大宮方面隊による市中行進

大宮方面隊の皆様は整然とした行進を披露しました。



令和6年京丹後市文化財防火訓練

昭和24年(1949)1月26日に法隆寺金堂壁画が焼損したことから、この日は「文化財防火デー」として、災害から文化財を守るための啓発や訓練が行われています。今年は、1月21日(日)午前8時から万休院(河辺)本堂裏山で火災が発生したという想定で防火訓練が行われました。

ご住職による通報の後、地元の河辺区自主防災会の皆様による初期消火と文化財搬出、市消防団大宮方面隊および峰山消防署の皆様により放水が行われました。



いずれも当日の様子は消防団ブログ



自主防災会による本堂の文化財搬出訓練



本堂裏山(上)と山門前(下)での放水訓練

平井嘉一郎文庫読み聞かせ



アグリセンター大宮1階にある大宮図書室では、善王寺出身でニチコン株式会社の創業者である故平井嘉一郎氏のご遺志により、未来を担う子どもたちのためにとご寄附いただき、毎年児童図書の購入を行っています。令和5年度も30万円のご寄附をいただき、児童図書など175冊を購入しました。貸出を開始する1月11日(木)午前10時から、大宮こども園の5歳児33人が図書室を訪れ、2班が交代で読書と読み聞かせを楽しみました。



大宮図書室の平井嘉一郎文庫



大宮図書室職員による読み聞かせ

ギャラリースペースの紹介

京都北都信用金庫大宮支店(周枳)には、店舗の窓口を通過して一番奥にギャラリースペースがあります。ここでは、毎月入れ替えを行いながら、市内の文化サークルの作品展示が行われています。

窓口へ行く機会があれば、待ち時間に見学してみてもいいでしょうか。

詳しくは、京都北都信用金庫大宮支店 TEL64-2049



2月2日までは押し花サークル「和」の作品展示、2月5日からは書を展示

モルック体験会



モルックとは、フィンランドのカレリア地方の伝統的なゲームをもとに始まったスポーツで、木の棒(モルック)を投げ、木製のピン(スキttl)を倒し得点を競います。1月21日(日)午前9時から大宮中学校体育館を会場に京丹後市スポーツ推進委員会大宮支部によるモルック体験会が開催され、参加者は50点を目指し、作戦を考えながら楽しくプレイしました。



モルック体験会のようす

次回は2月26日(月)
19:30~21:00
大宮中学校体育館



どんど焼き

小正月の1月14日に松飾りや注連縄などの正月飾りを集めて火を焚く行事です。灰は、持ち帰って屋敷に撒くと、まむし除け、虫除け、火除けになると伝えていきます(『京丹後市の民俗』)。

大宮売神社(周枳)では、神社の行事として行われ、「うぶすな会」が参拝者にぜんざいを振る舞われました。ほかに奥大野・延利区では、区の行事としてどんど焼きが行われました。



大宮売神社の左義長(どんど焼き)



奥大野区のどんど焼き

健康体操教室 ～森本地区公民館～

森本地区公民館では昨年秋から興勝寺(森本)を会場に健康体操を実施されています。地元の女性方からの要望で公民館活動に取り入れられ、好評だった為、継続して行われています。1月17日(水)午前今年初めての教室が開かれ、寒い冬の朝でしたが、講師の中西香里先生の元気な掛け声の中、参加者は楽しく体を動かし、爽やかな時間を過ごされていました。



会場の興勝寺



体を動かすうちにポカポカしてきます



第7回ひな人形展

市内各地から集まった1500体のひな人形の展示が、小町の舎(五十河)を会場に3月5日(火)まで開催中です。

開館時間:9:30～15:30(水曜日休館)

主催:大宮地域を活性化する会



会場一面のひな人形

安心安全なまちづくり～地震災害への備えを～



北丹後地震(丹後震災)は、昭和2年(1927)3月7日午後6時27分41秒に京丹後市網野町郷を震源地とし、郷村断層と山田断層が動いて起こりました。地震により、死者2,925人、全壊家屋12,584棟という壊滅的な被害を受けました。今年が地震発生から97年目にあたります。この地震は元日の能登半島地震と同じように、私たちが住んでいる地面の下にある断層が動いて起こったもので「直下型地震」と呼ばれるものです。



被害状況(口大野)



雪の中避難した被災者(口大野)

(いずれも『丹後但馬震災画報』1927年より)

「京丹後市地震・津波ハザードマップ」



保存版
平成30年4月発行

京丹後市
地震・津波
ハザードマップ

災害に対しては、事前の備えを行うことで、被害を軽減(減災)することができます。いざという時に備えて、普段から次のようなことを確認しましょう。

自宅周辺の災害の程度(震度や津波浸水想定) どこに逃げるといいか 避難経路にある危険箇所 避難情報・災害情報の入手先

●地震・津波に備え、災害時にすばやく避難するために役立つマップとして作成したものです。
●京丹後市に影響が大きい郷村断層地震(※1)による「震度分布図」「建物全壊数」「液状化危険度図」及び「津波災害警戒区域(※2)」と山田断層地震(※3)による被害想定を表示しています。
※1 日本海に沿ける最大クラスの地震(※4)による想定(想定「震度9」(震度6強)による。
※2 平成20年3月には気象庁が、平成26年2月に改定された「気象庁津波浸水想定」の公表を区画単位で同一の区画、
※3 国土交通省が公表している「平成26年度国土利用計画」による。
●震度分布図や津波災害警戒区域等は、状況によって想定より被害が大きくなることや、範囲が広がることもあり得ます。
●洪水・土砂災害への備えには、別に配布している「京丹後市防災マップ」を参照してください。

情報の収集	P1～P2	津波について	P7～P8
地震ハザードマップ(震度分布)	P3～P4	津波ハザードマップ	P9～P24
地震ハザードマップ(建物全壊数・液状化危険度)	P5～P6	災害への備え	P25～P26

地震災害はいつ起こるかわかりません。地震への備えや発生した時にとるべき行動などをあらかじめ確認しましょう。(お手元にない場合は市民局にお声がけください)

【関連行事】

- 丹後古代の里資料館企画展示3「～丹後震災を伝える～」
2月10日(土)～4月14日(日)
丹後古代の里資料館(丹後町)
- 大規模災害を想定した指定避難所運営訓練
大宮町区長協議会
2月25日(日)8:30～10:30
大宮中学校体育館
- 防災ワークショップ
龍谷大学石原ゼミ防災プロジェクト
2月25日(日)10:30～12:00
大宮中学校体育館



大宮町地域おこし協力隊 活動日記

タニムラエリの

立派な屋根裏

今後の拠点にする空き家を引き続き探しています。同じ家は一つとしてないので、住むまでにしなければいけない手続きを調べたり、改修費用の見積りを取ったり、なかなか思うように進みません。その過程を学んで今後の空き家活用に活かせたらいいなと思います。



タニムラの編集後記

今年はずかしいなあとお断りしたら、一気に雪景色になりましたね。立春も迎え、気分はもう春に向かってます～。おおみやトピックスに載せてほしいことやご感想・ご質問があれば、大宮市民局69-0712(担当:谷村)にお気軽にお問合せ下さい!

